

平成29年4月1日

各高等学校長 様

愛媛県高等学校体育連盟
中予地区支部長 村山 俊一郎

平成29年度愛媛県高等学校総合体育大会卓球競技の部中予地区予選会について

標記の件につき、下記のとおり開催いたしますので、選手・監督の派遣についてご配慮お願い申し上げます。

記

- 1 日 時 平成29年4月29日(土) 8:00開場 9:00開会式
4月30日(日) 8:00開場 9:00競技開始
 - 2 会 場 北条スポーツセンター体育館 〒799-2408松山市大浦86番地1 (TEL089-993-1900)
 - 3 種 目 団体戦・個人戦(シングルス・ダブルス)
 - 4 出場制限 [団 体] 男女とも1校1チーム(4~7名)
4シングルス1ダブルスの試合方法
[ダブルス] 男女とも5ペア以内
[シングルス] **男女とも15名以内**(ただし、推薦出場選手を除く)
 - 5 申込方法 (1) 申込書の入手方法
「愛媛県高体連卓球専門部」ホームページに「申込書」を載せてありますので、
下記URLに接続し、様式をダウンロードしてください。
<http://www.geocities.jp/hiroto211>
(2) 申込方法
ダウンロードした様式に従って申込書を作成し、Eメールで下記宛に発送のこと。
- メールアドレス **chuuyotakkyu@yahoo.co.jp**
- (3) **申込み期限 平成29年4月21日(金) 17:00**
 - 6 組合せ会 **4月26日(水) 17時30分**
松山商業高等学校物理教室(3F)
※ 駐車場の用意はございません。公共交通機関をご利用ください。
※ 専門部に一任の場合、参加の必要はありません。
 - 7 県大会出場数 [団 体] 男女とも8チーム(ただし、昨年度県高校選抜大会4位以内のチームは推薦)
[ダブルス] 男女とも16ペア
[シングルス] 男女とも16名(ただし、昨年度県新人大会ベスト16の選手は推薦)
 - 8 その他 *本大会は本年度の県総体要項により実施する。なお、詳細は別紙の諸連絡を参照のこと。
*ユニホームの統一については、トラブルのないよう確実にを行うこと。
 - 9 推薦出場(枠外にて申し込みはすること)

[男子団体]	松山東、松山商、伊予農
[女子団体]	松山南、伊予農、済美
[男子シングルス]	高智悠輔2年、武田峻佳2年、友近武史2年(松東) 川井田峻2年、佐伯海成1年(松北) 井上雄斗1年(松西)、井上流希2年(伊農) 武田永遠2年、渡辺太陽2年、豊嶋大基1年、 増本時祥1年、三上裕太1年、山崎実愛1年(松商)
[女子シングルス]	細井聡真2年(済美) 渡部花乃2年、田中杏奈1年、中井南1年、 三好美遥1年(伊農) 家高しの2年、篠崎彩乃2年、篠原瑠里2年、 牧野千絵2年、松岡詩織2年、宮岡優2年、 西原早紀1年(済美) ※学年は昨年度のもの

平成29年4月1日

中予地区高等学校卓球部顧問 各位

高体連卓球専門委員 矢野 裕希

平成29年度愛媛県高等学校総合体育大会卓球の部中予地区予選会について（諸連絡）

標記の件につき、下記のとおり御連絡申し上げます。

記

1 試合規則について

- (1) 現行の日本卓球ルールを適用する。
- (2) タイムアウト制は、個人戦シングルスは準々決勝より、個人戦ダブルスおよび団体戦は準決勝より適用する。
- (3) ルール等に関するトラブルが生じた場合は、本部に連絡し指示を受けること。
- (4) **試合球は40mmホワイトプラスチック球を各校から準備しこれを使用する。**
- (5) 服装に関する規定はこれを厳守し、各高等学校顧問の責任において、トラブルの生じないよう部員にも周知徹底を図ること。なお、違反のあったチーム・選手の出場は厳に認めない。
 - ① ユニホームは、シャツ・ショーツともにJTTAが公認したものであること。
(平成27年9月1日からのルール改定により、ユニホームの主たる色は使用するボールの色と明らかに違う色でなければならない。)
 - ② 本年度交付のJTTA登録のゼッケンを背面に付すること。
 - ③ 団体戦登録選手のユニホームはシャツ・ショーツともに同一であること。
 - ④ 個人戦ダブルスのペアのユニホームはシャツ・ショーツともに同一であること。
 - ⑤ ③④でいう同一とは、同一メーカーの同一製品（同型同色）を指すものであり、多少のデザインの違い等を可とするものではない。
 - ⑥ なお、本来は2種類のユニホームを準備することが規定されているが、この点に関しては各校の事情を考慮し、1種類のみで可とする。
 - ⑦ ユニホームのシャツ出しについては、各高等学校で十分に指導しておくこと。
- (6) ラバーのはりかえ（接着剤の使用）は必ず風通しの良い屋外で、ITTF公認の接着剤を使用して行うこと。屋内での接着剤の使用、非公認の接着剤の使用や溶剤の使用が発覚した場合は、即時に、本大会ならびに上位大会への出場を停止する。

2 試合進行について

4月29日（土）： 団体戦より開始し、できる試合から個人戦ダブルスを入れていく。団体戦は準決勝まで行い、個人戦ダブルスの決勝終了後、団体戦決勝を行う。

4月30日（日）： チャレンジマッチを含む個人戦シングルスを決勝戦まで行う。

3 その他注意事項

- (1) 団体戦は相互審判、個人戦は最初のみ相互審判で以後は敗者審判とする。
(一昨年度より敗者報告・敗者審判とし、敗者は審判が記入した試合結果用紙を本部に持って行き、新しい用紙に差しかえ審判後、試合結果を記入し敗者に結果用紙を渡す。)
- (2) 団体戦のベンチに入ることのできる人員は、登録選手7名・監督1名とする。審判要員は認めない。ベンチは番号の若いチームが本部席に向かって左側とする。
- (3) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。
- (4) 監督は、校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険）等に必ず加入していることを条件とする。また、申請書ならびに傷害・賠償責任保険のコピーを卓球専門部委員に届け出をすること。監督者はベンチに入る際に監督ワッペンを着用すること。
- (5) 団体戦の開始から終了までの間、選手はベンチから離れてはならない。やむを得ぬ理由でベンチから離れる場合は、相手チーム監督の許可を得ること。
- (6) 個人戦は県大会決定戦よりアドバイザーを認める。アドバイザーは、本大会申し込み時に届け出のあった監督又は当該高校の選手に限る。試合途中でコートを離れてもよいが、以後はそのコートに復帰できない。アドバイスができるのはタイムアウト時とセット間の1分間のみで、他のポイント間やラリー間等に技術的・戦術的なアドバイスをしてはならない。また、個人戦においてはアドバイザーには抗議権はない。
- (7) 選手は高校生らしいマナーに徹すること。バッドマナーに対しては次の罰則を課す。
警告 → 失点 → 失格
- (8) 団体戦登録選手の変更は認めない。申込書が提出された後の個人戦の選手変更はいかなる理由があろうとも一切認めない。
- (9) 選手は必ず所定のゼッケンを着用すること。ゼッケン未使用の選手は試合を行うことはできない。なお、本大会に限り、前年度のゼッケンならびに簡易ゼッケンの使用を認める。
- (10) ゴミは各チームの責任において処理し、帰る際必ず持ち帰ること。
- (11) シューズ・靴は、各自が管理し、脱ぎ散らさないこと。
- (12) 団体戦初戦のオーダー用紙提出メ切は、8：40とする。（時間厳守のこと）一度提出されたオーダーの変更は一切認めない。オーダー用紙は、1枚に左右に同一のオーダーを記入し本部に提出すること。
 - ① オーダーはフルネームで記入し、裏面にも必要事項を記入する。
 - ② 1・2番のシングルス出場者同士でダブルスを組むことはできない。ただし、4・5番の出場者同士でダブルスを組むことはできる。
- (13) 当番制でゴミの片づけをしております。御協力よろしく申し上げます。
- (14) 観覧席での応援は、座って行うこと。
- (15) 組合せ抽選会は、4月26日（水）の予定です。組合せは、27日（木）以降に、愛媛県高体連卓球専門部ホームページ（<http://www.geocities.jp/hiroto211/index.htm>）に掲載予定です。

○ 連絡先

〒790-8530 松山市旭町71

松山商業高等学校 矢野裕希

TEL 089-943-3751

FAX 089-941-8039

MAIL hiroto211@yahoo.co.jp